

行って・見て・聞いて……感動体験報告！

塩田地域の現地研修会に参加して――



私たちには、塩田に住んでいても何気なく通り過ぎたりまだ行ったことがなかったりして、身近な文化財でもよく知らないことがあります。協議会では、まず委員が一緒に現地に出向いて研修をすることによって、地域の発展に生かしたいという趣旨でこの研修会を行いました。

○神社・寺院等

- ・常樂寺・北向觀音（別所温泉）・安樂寺（別所温泉）・前山寺（東前山）
- ・中權寺（西前山）・龍光院（東前山）・塩野神社（西前山）
- ・塩田城祉（東前山）・西光寺（中組）・八幡社（五加）

今まで何度か参拝したり研修したりしたものの、現地で塩田平文化財保護協会会长宮本達郎先生の説明を聞くと新たな発見がいくつもあり、改めて塩田の歴史の深さに感心しました。

また、塩田にある21のお寺には、300年以上前に四国八十八ヶ所の仏様をお迎えし、四国へ行く代わりにこちらで巡礼が出来ることを願って巡礼路が設けられたそうです。それが16年前に調査され、塩田平四国八十八ヶ所めぐりとして、塩田の觀光のひとつとなっています。

協議会としても、お札所めぐりを歴史・文化財を活用した地域の発展となるよう今後の課題として取り組む計画です。

○民話・歴史・文化

- ・鴻の巣（下組）・大六のけやきの木（石神）・巴、山吹の五輪塔（中組）
- ・他田塚（おさだづか・下之郷）・鞍が淵（手塚）・舌喰池（手塚）
- ・唐糸觀音（手塚）・夫婦道祖神（野倉）・赤地蔵（野倉）・西行塚（中野）

塩田平は、歴史・文化や民話の宝庫といわれています。松谷みよ子著の「竜の子太郎」は沢山湖へ向かう途中にあるこの鞍が淵の民話がもとになっています。野倉の真ん中には、石で囲まれた中に赤い木彫りの地蔵さんが座っています。人々は、赤地蔵さんを大事にして願い事をしてきました。とくに雨乞いの最後には、赤地蔵さんを川に投げ込んでしまった。また、木曾義仲の妻であり女武将でもあった巴御前と義仲を助け「命の親」とも言われた山吹御前を供養したと言われる巴・山吹の五輪塔は、中組の県道脇の墓地内にあります。身近にありますから初めて見た人が多かったです。立て看板でもあれば分かりやすいのに、という声も出していました。家に帰ってきてから、「塩田平の民話」を久しぶりに読みました。知らない民話も結構ありました。塩田平巡りの際、その場所で歴史・文化や民話を聞きながら見学できたら、きっと素晴らしいだらうなあと思いました。

○その他

- ・塩田の館（東前山）・あじさい小道（東前山）・舌喰池土手の植栽（手塚）
- ・風穴（別所温泉）・あいそめの湯（別所温泉）・沢山湖（手塚）

話には聞いていても行く機会がなかった場所もあり、行って確認できてよかったです。あじさい小道には、10万本めざして植えられたといふ額あじさいが前山寺から続いています。額あじさいが咲く頃に、知人友人を誘ってゆったりと歩いてみたいゾーンです。蚕の種を入れて生育抑制したという天然の保冷施設である風穴は、近年きれいに整備されました。夏になつたら、子どもや家族を誘って、風穴内の涼しさを是非体験してほしいですね。舌喰池では、地区の方々で土手に植栽をしてウォーキングコースにするという計画が進んでいます。花々や風景を見ながら、楽しくウォーキングできる日がくることを楽しみにしています。塩田の館では、「里帰り蕎麦」とも言われる皿蕎麦を食べました。塩田平を一望でき眺め抜群、喉ごしのよい蕎麦を食べると、気持ちがリフレッシュします！

以上はほんの一端ですが、塩田平にはまだまだたくさん素晴らしい文化財やスポットがあります。次回に期待したいところです。

塩田地域協議会だより

No.3 平成21年3月15日
塩田地域協議会
電話0268-38-3000

回覧

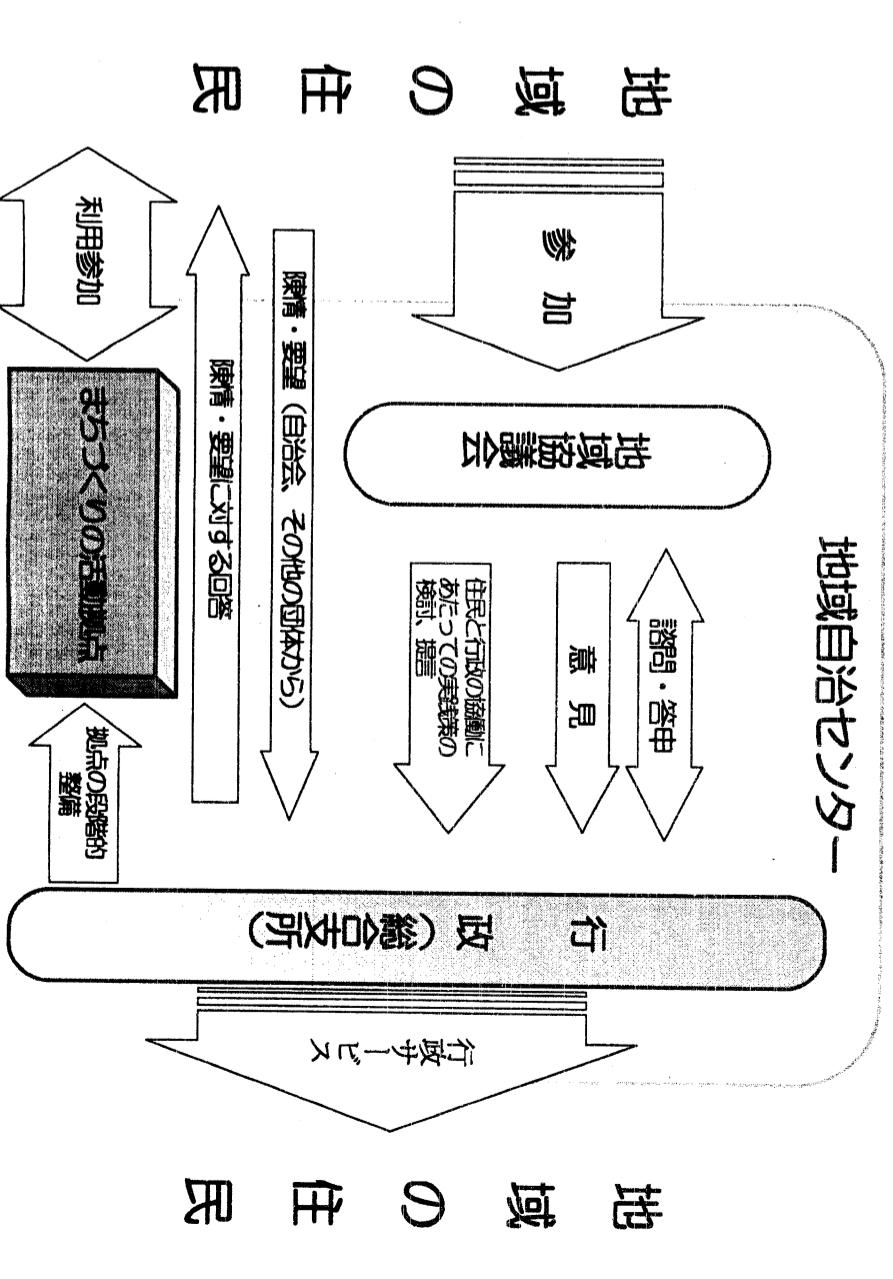
塩田地域協議会は、塩田の美しい自然を守り、活力ある地域で住民が安心して楽しく生活できるように月1回の委員会を開催してまいりました。

塩田地域住民の願いであります地域自治センターの整備事業に関しては、複数回の検討会議を開催する一方、各地区自治会連合会や振興会の役員を交えて上野が丘公民館の視察を行いました。また、各種団体の意見を聞いた他、地元選出の市議会議員と懇談会も開催しました。これらの活動のまとめとして、12月4日には市長に意見書を提出し同月25日に回答書を受け取りました。

塩田地域のまちづくりを推進するにあたり、地域の資源である歴史や文化を再確認するため、地域内研修を2回に分けて実施しました。研修により、新たな発見の一方整備を必要とする場所もありました。また、塩田には、公共交通の運行のない地域もありますので、上田交通の状況を含め行政の説明を聞き、地域の要求を伝えました。公共交通については、「乗って残そう……」を合言葉に皆様の御協力をお願いします。

今年度から始まりました「わがまち魅力アップ応援事業」の申請は、合計9件あり地域協議会で審査の結果、条件付きの事業を含め全て採択され、徐々に事業の成果が現れ始めています。新年度においても、多くの事業が申請されることを願っております。

地域の住民と地域協議会、行政の関係は（イメージ）



上田市への意見書の提出

新たな地域自治センターは、「地域活動の拠点、世代を超えて人が集う総合コミュニティセンターへ」を目指し支所機能、まちづくり活動拠点機能(新設)、塩田公民館(解放会館)機能、母子健康センター機能、商工会議所塩田支所、塩田平土地改良区及び観光(市民)トイ(新設)を備えた複合施設となります。塩田地域協議会は、地域住民の長年の悲願でありました地域自治センターの整備計画の説明を受けて協議会、地元選出市議会議員との懇談会及び上野が丘公民館の視察等延べ5回の検討を行ってきました。上野が丘公民館の視察にあつては協議会委員、自治会連合会の役員及び地区振興会役員にも参加をいただき、機能や使い勝手等について調査し検討を重ねてまいりました。これらの取り組みを踏まえ、12月4日には、上田市への意見書を提出し同月25日に回答をもらいました。

意見書(要旨)

塩田地域自治センターの整備計画については、地域協議会や塩田公民館運営審議会等との協議に基づいて、一部要望を取り入れていただいたこともあり、この計画により進めていただくことで問題ないと判断いたしました。

今後建設を進めるにあたり、下記の内容などについて引き続き協議されることをお願い申し上げます。

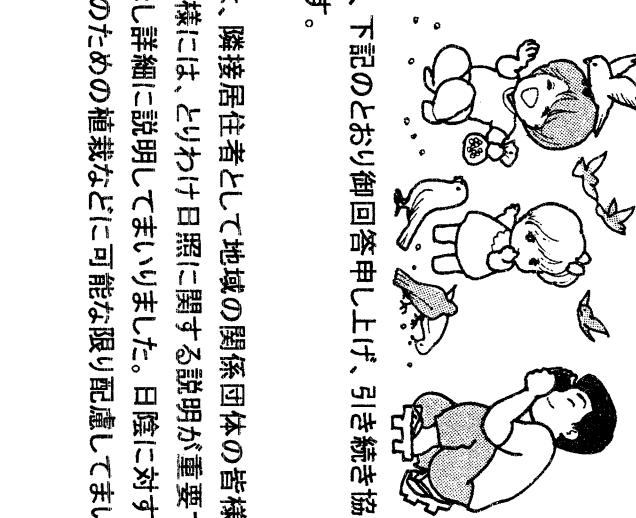
- 1 敷地北側居住者への配慮
- 2 施設利用にあたり、利用者の安心や安全の確保
- 3 イベント広場の活用など

回答書(要旨)

平成20年12月4日付で提出されました意見書について、下記のとおり御回答申し上げ、引き続き協議してまいりたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

1 敷地北側居住者への配慮

地域自治センター敷地北側に居住されている皆者には、隣接居住者として地域の関係団体の皆様とは別に説明会を開催してまいりました。隣接居住者の皆様には、とりわけ日曜に関する説明が重要であることから、別途個別に現況及び計画日陰図などを提示し詳細に説明してまいりました。日陰に対する影響を最小限度に抑えるための建物配置や、環境保全のための植栽などに可能な限り配慮してまいりたいと考えております。



2 施設利用にあたり、利用者の安心や安全の確保

新たに整備する施設は、地域内分権を推進するための中心的な施設と考えており、乳幼児や妊婦のほか高齢者など幅広い年代層の方の利用が予想されます。施設の管理にあたり、防犯カメラの設置など利用される皆様の安心や安全には最大限の配慮をしてまいりたいと考えております。

3 イベント広場の活用など

地域自治センターは、地域内分権を推進するための中心的な施設となることから、地域振興やまちづくりなど地域住民の主体的な活動を保証するものであると考えております。施設内には、公民館や母子健康センター機能のほか、地域振興を図るためにまちづくり活動拠点機能を備えました。また、以前の陳情に基づきイベント広場も整備することとしています。イベント広場は、地域の夏祭りや文化祭、各種イベントなど地域住民に幅広く利活用されることを願っており、地域の皆様で考えていただきたいと思います。

新しい歴史の創造に向けて（五加自治会）

自治会員の皆さんのが、文化に親しみ明るく安全な地域を醸成していくために、歴史的遺産が少ないこの地で、新しい文化を創つて行くことが使命として、9月に立川一門の談慶落語会、百瀬和紀と東京パークションクラブ8名による演奏会を開催しました。日頃、生で聴く機会が少ないとあって、両会場とも、ほぼ満席となり、笑いと感動に満ちた「楽しいふれあい」ができました。今後、この事業を定着させていきたいと考えています。

下本郷地区花と緑の街づくり（下本郷自治会）

地区内の多数の花壇に、四季を通して花を咲かせたことにより、景観を守り育て美しい潤いのある街づくりができ、環境美化に寄与するとともに通行される方々の目と心を和ませてくれたことと思います。また、年2回の花苗の植え付けに際しては、区内の小学生から高齢者まで約60人の参加をいたしました。作業を通して、年代を超えた「楽しいふれあい」ができました。なお、補助金により散水設備が整い省力化が図られました。

心のオアシス舌喰池（手塚自治会）

ホタルが、一部の地域を除いて姿を見せなくなつて数十年、あの光を見るだけで感激し人間の感性を取り戻せるよう」に思えます。数年前から手塚自治会では、ホタル観賞事業を行つておりました。わがまち魅力アップ応援事業に応募し採択され、「心のオアシス舌喰池」と名づけました。自治会員ボランティアを募りましたところ、延べ200人の方の御協力を得て池の南西部に自然型水路ができました。今後は、ホタルの幼虫と「かわにこ」を放流します。

薬師堂・西行塚を中心に中野の歴史遺産を活かしたふれあいの里（中野自治会）

初年度の事業として、西行塚の整備を行つた。老人会や有志による草取り清掃作業、幟立てのホールを移動し、参道を植え込みで仕切り整備をした。西行塚の位置が、周囲から分かりやすくなつた。訪れる人が増えることを願っている。外部講師を招き、西行塚にちなんだ講演会を開催した。西行法師の残した伝説や、史跡がこの塩田には多くあることが、受講者には伝わった。この講演会は、シリーズものとして今後も続けていくことで散会した。

ありがとう「わがまち魅力アップ応援事業」（奈良尾自治会）

奈良尾自治会は、安心安全のふるさと作りが目標でした。防犯灯、防火水槽、消火栓の位置の入った住宅地図ができました。向こう三軒両隣、支えあう地域づくりが一歩前進します。奈良尾の自然と歴史をまとめた冊子「私たちの奈良尾」がデジタル化されました。様々な集会場面で、一緒に楽しめるようになります。世帯数も人口も減少傾向ですが、この事業は、ふるさと奈良尾に自身と誇りを取り戻してくれるこどもです。

富士山中組自治会そばクラブ（富士山中組自治会）

このクラブは、①畠の荒廃をなくし、そばを栽培し後継者ができるまでつなぎ役。②そば祭りを行い、自治会の融和と活性化を図る。③そばの地産地消を図る。以上を目標とする。平成20年度は、約3,300m²の土地をお借りし、374kgの収穫があり会員のそば祭り、打ち勉強会、そば祭り、年越しそば打ちを行いました。世帯数も人口も減少傾向ですが、この事業は、ふるさと奈良尾でそばのおもてなしも考えています。

『信州の鎌倉・塩田平の夏祭り』（中塩田地区振興会）

中塩田地区振興会の主な行事の一つとして、「信州の鎌倉・塩田平の夏祭り」があります。天候にも恵まれ盛大に行うことができました。昨年より上田市の「わがまち魅力アップ応援事業」の資金協力を得て、一層の盛り上がりとなりました。花火も、色々な規制の中で数を増やし、夏の夜空を色とりどりに染めました。子どもたちのよい思い出を作り、ふるさとの誇りと夢を持つ地域づくりを実現するに今後も続けていきたいと思います。

ほっこり！湯ったり！まるまるプロジェクト（ほっこり！湯ったり！まるまるプロジェクト実行委員会）イベントを通じ、貸切列車やフリー切符等により600人を超える市民や全国からの参加があり、別所線の利用促進に大いに寄与しました。また、地元食材や特産品をふるまい別所温泉とあいの湯のPRを行いました。市長や地元の方の「おもてなしの心」に、参加者から多くの感謝のことばと次回への期待が寄せられていました。この結果を活かしながら、継続事業としてさらに内容を充実し情報発信を行っていきたいと考えています。

第1回ゆけむり映画祭（ゆけむり映画祭実行委員会）

今後の予定は、新年度の早い時期に転作促進研修センター、林産加工施設及び商工会議所塩田支所などを解体し、その後公民館部分を建設する予定です。公民館部分の完成後、現公民館を解体しそこに地域自治センターを建設する計画です。最後に外構工事があり、全て完成するのが平成23年3月の予定です。